

11月12日 の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)
	Open	4,124.0		50.445		1,549.1		1,440.0
	High	4,155.0		51.130		1,605.6		1,483.5
	Low	4,102.8		50.150		1,549.1		1,438.5
	Settlement	4,116.3		50.744		1,600.5		1,473.2
Change		-5.7		0.433		51.4		24.6
EFP		\$6.00	\$7.00	- ¢ 30.00	- ¢ 20.00	\$9.00	\$17.00	\$15.00 \$25.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
	AM	PM
	Gold	4,137.50 4,123.30
	Silver	51.240 -
	Platinum	1,594.00 1,592.00
	Palladium	1,447.00 1,446.00

コメント

Precious Metal

金：上昇、銀：上昇、プラチナ：上昇、パラジウム：上昇  
米政府が再開すれば滞っていた経済指標の発表が再開される見通しで、直近の雇用統計では労働市場の弱さが示されており、追加利下げ観測が一段と強まった。米国債券は買われて利回りが低下し、利息を生まない貴金属相場に追い風となっている。金は続伸し、1オンス＝4200ドルを超え、他のメタルも連れ高となった。

FX

ドル円：上昇 ユーロドル：横ばい  
ドル円は米政府機関再開への期待が高まる中、ドル買いが優勢となり、一時155.04円と2月以来約9か月ぶりの高値を付けた。ただ、155円台では売り売りが出やすく上値は重く、米長期金利の低下も重しとなり、154.50円付近まで下押しした。ユーロドルは米政府機関の一部閉鎖が解除に向かうとの期待を背景にドル買いが先行し、一時1.1563ドルまで下落した。しかし、前日の安値1.1547ドルがサポートとして意識されると買い戻しが入り、米長期金利の低下を受けて一時1.1598ドルまで上昇した。  
ドル円：154.79 ユーロドル：1.1593

11月10日 週の経済指標一覧									
11/10 (月)			11/11 (火)			11/12 (水)			11/13 (木)
USA									米国・消費者物価指数 (CPI) 10月 [前月比]
	前	予	前	予	前	予	前	0.3%	予 0.3%
									米国・消費者物価指数 (CPI) 10月 [前年比]
	前	予	前	予	前	予	前	3.0%	予 3.1%
									米国・消費者物価指数 (CPI) 10月 [食品・エネルギー除くコア・前月比]
	前	予	前	予	前	予	前	3%	予 3%
									米国・消費者物価指数 (CPI) 10月 [食品・エネルギー除くコア・前年比]
	前	予	前	予	前	予	前		予
Asia									
	前	予	前	予	前	予	前		予
	前	予	前	予	前	予	前		予
Europe									英国・ILO失業率 09月
	前	予	前	4.8% 予 4.9%	前	4.8% 予 4.9%	前	0.3% 予 0.2%	
									ドイツ・ZEW景況感指数 11月
	前	予	前	39.3 予 -	前	予	前	1.4% 予 1.4%	
									英国・実質GDP (速報値) 第3四半期 [前期比]

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

米政府閉鎖の影響により情報公開無

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。  
当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。